事業報告　　褥瘡予防研究会

「褥瘡患者さんのための栄養ケア」

ケアプランととと　　倉富　亮逸

　令和6年2月8日、朝倉地域生涯学習センターにて、株式会社クリニコ様がご講義されました「褥瘡患者さんのための栄養ケア」の研究会に参加させて頂きました。局所的要因・全身的要因・社会的要因などさまざまな要因が重複し褥瘡形成へと移行してしまう為、それらの要因を取り除いていく事が褥瘡形成予防へとつながります。

今回は栄養面の講義を聞くことができました。褥瘡予防・管理ガイドラインでは、「蛋白質・エネルギー低栄養状態患者に対して、疾患を考慮した上で、高エネルギー・高蛋白質のサプリメントによる補給を行う事が勧められる」とあります。ご高齢になるにつれ食事摂取量は徐々に低下していき、必然的に必要な栄養素の補給が少なくなってしまい、また、在宅にも低栄養状態にある利用者様が生活しておられるのに対し、病院のような特別食を準備するのは困難な現状です。しかし、サプリメントや高濃度栄養補助食品など少量でも十分な栄養素を補給する事で褥瘡形成予防ができると学び、この知識をチームで共有しながら利用者様のためになるケアを行えたらと思っています。